

夢に向かって

長崎市立愛宕小学校

校長 中村 秀一郎

電話 826-6062

教育目標 あたたく たくましい 心と体もち、互いに学び合う児童の育成

黄色帽 つゆの横雨 傘させず



枠内に滑り台があるのがお分かりになりますか？

愛宕小学校では、年に数回、霧（靄）

がかかり、2階の校長室から見る景色が真っ白になります。梅雨の盛りです。

昨日は大雨の情報があり、朝から登下校を心配していました。午前中に降る雨は時折ひどく、横なぐりの雨となることがありました。天気予報を何回となく見ながら、下校時刻とそのやり方を決定しました。幸いにして、下校時間帯はいつかの強い雨に見舞われましたが、強風から逃れられました。御心配をお掛けしたことと思います。

愛宕小職員の数箇所での立哨指導の中で、低学年を守る高学年のほほえましい姿に出くわしたそうです。

ICT を使う



令和3年度から、「GIGAスクール構想」という、一人1台の学習者用コン

ピュータの整備が、小中学校で進んでいます。愛宕小学校では市内の他校に比べて、その取り掛かりは大変充実していると自負しています。詳細なことについては、少しずつ、機会を見つけてお知らせします。

感染を防ぐ



西玄関前で、順番を待つ子供たちのスナップ写真です。午前7時20分頃、

私の一日のスタートは、解錠前に来た子供たちを整列させることから始まります。4月末の長崎市内の感染状況を見極め、5月から整列して待つように変更し、7:40前に登校しないように勧めています。いわゆる「密」を防ぐ工夫です。このところ、雨が朝から降っていることがありますので、傘をさすことよって、ソーシャルディスタンスが自ずと取れていることが多いです。



愛宕小学校では、「近距離を防ぐ」をキーワードに学校生活を送っています。写

真は1年生の給食時間の様子です。1年生は複数職員の手を借りながら、給食時間の運用がだんだんと上手になってきました。あとは時間内に、完食できれば言うことなしですが、なかなかそうはいかないものです。残念なことに、「会食（談笑しながら食べる）」という姿には程遠いですが、感染を防ぐためだったらしょうがありません。唯一マスクを外す時間ですので、細心の注意を払った活動をしています。